

人工知能との未来 人間と人工知能と創造性

新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

															棋
															キ
															棋
															棋
															一
															①将棋の駒
															(しょうぎ)

人工知能との未来 人間と人工知能と創造性

教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

① 人工知能	(じんこうちのう)	①7 社会情勢を分析する	(ぶんせき)
② 環境に適應する	(かんきょう)	①8 顕著な事例	(けんちよ)
③ 人間の能力を超越する	(こえる)	①9 豊かな創造性による発明	(そうぞう)
④ 意見が飛び交う	(かう)	②0 守備範囲を広げる	(はんい)
⑤ 新技術が一般に浸透する	(しんとう)	②1 AIの活用領域	(りょういき)
⑥ カメラを搭載する	(とうさい)	②2 状況を認識する	(にんしき)
⑦ 社会の在り方	(あり)	②3 一次審査を通過する	(しんさ)
⑧ 膨大なデータ	(ぼうだい)	②4 報道に偏りがある	(かたよ)
⑨ 危険を察知する	(きけん)	②5 影響を受ける	(えいきょう)
⑩ 将棋を指す	(さす)	②6 自己満足に陥る	(おちい)
⑪ 手作業を機械に置き換える	(かえる)	②7 使用頻度が高い	(ひんど)
⑫ 倫理観が高い	(りんり)	②8 優れた作品を選ぶ	(すぐれた)
⑬ 国政に關与する	(かんよ)	②9 回復の見込みがある	(みこ)
⑭ 様々な選択肢を用意する	(せんたくし)	③0 入選候補に挙がる	(こうほ)
⑮ 新時代の到来	(とうらい)	③1 課題が依然として残る	(いぜん)
⑯ 将来を危惧する	(きぐ)		

人工知能との未来 人間と人工知能と創造性

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① しょうぎの駒	(将棋)	①⑦ 将来をきぐする	(危惧)
② じんこうちのう(人工知能)	()	①⑧ 社会情勢をぶんせきする	(分析)
③ かんきょうに適応する	環境	①⑨ けんちよな事例	(顕著)
④ 人間の能力をこえる	(超える)	②⑩ 豊かなそうぞう性による発明	(創造)
⑤ 意見が飛びかう	(交う)	②⑪ 守備はんいを広げる	(範囲)
⑥ 新技術が一般にしんとうする	浸透	②⑫ A-1の活りよういき	(領域)
⑦ カメラをとうさいする	搭載	②⑬ 状況をにんしきする	(認識)
⑧ 社会のあり方	(在り)	②⑭ 一次しんさを通過する	(審査)
⑨ ぼうだいなデータ	(膨大)	②⑮ 報道にかたよりがある	(偏り)
⑩ きけんを察知する	(危険)	②⑯ えいきょうを受ける	(影響)
⑪ 将棋をさす	(指す)	②⑰ 自己満足におちいる	(陥る)
⑫ 手作業を機械に置きかえる	(換える)	②⑱ 使用ひんどが高い	(頻度)
⑬ りんり観が高い	(倫理)	②⑲ すぐれた作品を選ぶ	(優れた)
⑭ 国政にかんよする	(関与)	③⑰ 回復のみこみがある	(見込み)
⑮ 様々なせんたくしを用意する	選択肢	③⑱ 入選こうほに挙がる	(候補)
⑯ 新時代のとうらい	(到来)	③⑳ 課題がいぜんとして残る	(依然)